

前橋市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例新旧対照表

| 改 正 案 | 現 行 |
|--|--|
| <p>(母子生活支援施設の長の資格等)</p> <p>第27条 母子生活支援施設の長は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、こども家庭庁長官が指定する者が行う母子生活支援施設の運営に関し必要な知識を習得させるための研修を受けた者であつて、人格が高潔で識見が高く、母子生活支援施設を適切に運営する能力を有するものでなければならない。</p> <p>(1)～(2) 省略</p> <p><u>(3) こども家庭ソーシャルワーカー(児童福祉法施行規則(昭和23年厚生省令第11号)第5条の2の8に規定するこども家庭ソーシャルワーカーをいう。次条第5号において同じ。)</u> <u>の資格を有する者</u></p> <p><u>(4) 省略</u></p> <p><u>(5) 市長が前各号に掲げる者と同等以上の能力を有すると認める者であつて、次に掲げる期間の合計が3年以上であるもの又はこども家庭庁長官が指定する講習会の過程を修了したもの</u> ア～ウ 省略</p> <p>2 省略</p> <p>(母子支援員の資格)</p> <p>第28条 母子支援員は、次の各号のいずれかに該当する者でなければならない。</p> <p>(1)～(4) 省略</p> <p><u>(5) こども家庭ソーシャルワーカーの資格を有する者</u></p> <p><u>(6) 省略</u></p> | <p>(母子生活支援施設の長の資格等)</p> <p>第27条 母子生活支援施設の長は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、こども家庭庁長官が指定する者が行う母子生活支援施設の運営に関し必要な知識を習得させるための研修を受けた者であつて、人格が高潔で識見が高く、母子生活支援施設を適切に運営する能力を有するものでなければならない。</p> <p>(1)～(2) 省略</p> <p><u>(3) 省略</u></p> <p><u>(4) 市長が前3号に掲げる者と同等以上の能力を有すると認める者であつて、次に掲げる期間の合計が3年以上であるもの又はこども家庭庁長官が指定する講習会の過程を修了したもの</u> ア～ウ 省略</p> <p>2 省略</p> <p>(母子支援員の資格)</p> <p>第28条 母子支援員は、次の各号のいずれかに該当する者でなければならない。</p> <p>(1)～(4) 省略</p> <p><u>(5) 省略</u></p> |